いわき民報

社長　印刷人　編集人　発行人　巳代子

平市田町三ノ一三

発行所

定価一部七円　但し月ぎめ一カ月四十円

日刊

郵便物認可

高女猛運動を展開

新制高校への昇格を期して

各方面に飛檄

地區審議會の新設區域並びその他學區的各事項決定については既報の通り去る日開かれた平市内各校長會議に於いて慎重研究の結果を基礎に平商、定時制は平工、平商女と定められ、かねて懸案の學區制成同盟を結成、總出動中だった中高女にこれが加えられていないのを遺憾として、この際猛烈運動を展開することに決定、十三日各方面に發した檄文は次の通り

檄

新制高校への昇格は我が中高女生徒の將來に關する重大問題であるばかりでなく、實に我が中高女の興廢に關する重大問題である、然るに我が中高女は新制高校への昇格を目前に控えながら、未だ學區制成同盟を結成せず、從つて學區制の決定に際しても何等の意見を述べ得ず、このままにては我が中高女は新制高校への昇格を期待し得ないばかりか、その存在すら危ぶまれるに至つた、我等は斯かる事態を坐視するに忍びず、ここに學區制成同盟を結成し、總力を擧げて猛運動を展開し、我が中高女の新制高校への昇格を期せんとするものである、我等の主張は左の通りである

一、學區は平市全域とすること

一、學區は平市全域とすること

一、學區は平市全域とすること

以上

炭鑛勞組代表者會議

十三日平商公會堂で開催

標題の件に關し六日常磐炭礦株式會社と磐城炭礦勞働組合との間に團體交渉が行はれたが、會社側は從來の主張を固執して譲らず、遂に交渉は決裂するに至つたので、組合側は十三日午前九時から平商公會堂で代表者會議を開催することに決定した

小名濱公安委員長決る

小名濱公安委員會では十一日午前十時から委員會を開き委員長及び委員長の職務を執行した結果二年山崎久氏、一年上野山儀氏、又委員長は草野鑛平氏と決定した

磐中二八會

磐中二八會は十一日午後本町の料亭で開いたが、會員正一位縣士始め二十五名が出席、引續き懇親會に移り盛會裡に散會した

寺廻りの賣買契約成る

小名濱町有財産處分の件については寺廻りの千坪の處分に關し關係人間で折合いがつき、去る十日小名濱町役場で契約書に調印した

榮えの凱歌

常磐Bへ

片濱繰りの駒傳は白熱戰續き、逆主催の第二回片濱繰り駒傳競走は豫定一日の十一日紀元節に擧行した、參加十二チーム午前九時半には選手諸氏の意見に依り次の通り變更された

一區　四粁　二區　四粁　三區　四粁　四區　四粁　五區　四粁　六區　四粁

榮譽の節婦や功勞者

紀元節表彰の市町關係分

紀元節に際して行はれた各種功勞者、優良團體、功績者表彰式は市町村下で次の通りをになつたもの左の通り

◇節婦孝子＝子（三九）好間村◇木材生産功勞者＝佐藤三平（五七）うちこう町、星初太郎（四一）錦町◇水產功勞者＝齋藤福太郎（五二）小名濱町◇金黒川德一郎（六四）江名町◇道路愛護功勞者＝田畑金光（三五）勿來町◇金綱川菊次郎（五九）田人村◇統計功勞者＝金成榮（三八）好間村◇縣稅功勞者＝柳川喜男（四四）勿來町◇衞生功勞者＝島山田、湯本、四倉、平市◇優良團體＝石城田人林組合◇金山町產業勞働成員會◇好間町道路愛護會◇金、江名婦人會◇金交通安全協會◇平支部小名濱分會◇金、うちこう町、錦川愛護會◇金、黒川、江名愛護會

完納は僅に十一ケ町村

郡の共同募金成績

郡下の共同募金は地方事務所に納入されたのは九千一万一千、四五十錢で割當の百九十六万八千円に對し僅かに四五%强で川前、泉、入遠野、鹿島、山田、湯本、四倉、小川

綜合運帳の交換目割

味噌醬油乳兒砂糖登錄も決る

市配給課では二十三年度新家族配給品購入運帳を十七日から十九日まで次の日割で登錄交換するが、なお新購入通帳の發行等で二十三日から三日間休み、登錄の受付を實施するがこれに先だち一、二、三の兩日は乳兒用砂糖の登錄を行う

▲十七日一區から十二區▲十八日十三區から二十二區▲十九日二十四區から三十六區

糸の配給

市の繰糸配給は十日から次回は來月下旬の豫定

◆農業會＝繭數量調査

◆相談＝姙産婦栄養相談

右の診察、相談日各當分の間毎週火、木、金曜日にした　平保健所

◆診察日＝結核、伝病、其他一般

平澤技工長殉職す

負傷を療養中の處十一日夕五時半ごろ遠野村東綺（現住工藤方）で死去した（五一）は同所病院で電車に轢死

出放初へ

アメリカタバコ

炭鑛各

本　合計666030

いわき寸言

○市民の牛乳のために牛乳を飲行所來るない關ならば誰でもよいこれがウソのない市民の聲○厚岡無智を酒に醉させてノルマのをよつて來家と課長している點もあるの滿度仕組しとはこのこと○こんな選擧家に限つて「ビールとはインチキのヤクトだ」と心得ているのだからいよく仕末が惡い！お耳の痛い人はないかナ

牛乳御入用の方に御知らせ

二月一日より市内の飲用牛乳に關する所配給所へお申込になつて左記店舗中御希望の處へ御申込下さい、今後は各店に於いて取扱ふことが出來ますから御便利な店舗をして置くことが出來ます

柳町二　北目町一五二　若松牛乳店

田町　錦木牛乳店

綴田町十一　青果物直賣所

白銀町十三　岡田牛乳店

岡田牛乳譯前配給所

配給日は印鑑御持參の事、新に牛乳の配給を受けられる方又は變更の御用向を持參して下さい

石城本（郡の先史時代

県文化財保護委員　根本忠孝

（一）

（遺物包含層）

川前村（二六）入遠野村（三）勿來町（四）山田村（一）田人村（一）川部村（一）小名濱町（一）泉村（一）磐城郡（四）平市（一）好間村（一）下小川村（一）草野村（一）上小川村（一）大野村（一）平市外平窪（四）三坂村（一）

以上六十九個所であるが、川前村以外の遺物は縄紋に關係あるものと考へられる。而して部内に現在發見されている貝塚十五ケ所、遺物包含層六十ケ所の發見があるが、其の時代に於て最古のものは勿來町の鮫川貝塚であるが、之に次ぐものは好間村の下小川貝塚と見るべきである。石器時代を晩期、中期、早期、旧期の五つの時代に分けて考古學上では研究をしているが、學期の初めから晩期の終りまでは、恐らく五六千年の長年月が經過したであろうと云はれている。

（遺物）

本部からは如何なる遺物が出土しているかと云うに、それを記す前に一通り石器時代の遺物及骨器は民俗より發見するものであるが石器土器に比して其の件數が多くしかも完全なる品が比較的多く存在する。然らば本郡の各遺跡から如何なる遺物が發見しているかと云うに、上記の石器土器骨器及骨器は殆んど出土をみている。それ以外に裏付大部屋貝塚から發見の石鏃に珍品で、それに本郡からは石器時代の土偶は出土をみなかったが川前村宇窪部。夕日源發見された。以上の土偶が發見された。以上の石器、土鏡、角さ及骨さ製の遺物は主として環狀なるものが多く其形狀及種類の多様多態なると共に就いては一般に學者をさけて省略することゝする

（二）

（遺物包含層）

包含層とは當時の民族が生活していた地域で、その生活に使用した石器土器などが出もれている個所である。從つて石器時代の民族なればとて、洗化の差こそあれ同じく人類である以上その住居を選ぶに生活に便利な土地を選んだのである。例えば漁撈に不足なき清水流るゝ所、或は魚鳥獸類に適する所、冬日當りの宜しき所を擇んでいられる。大抵今日遺物包含層として遺物の發見する個所は以上の條件に適している所である。然らば本郡内に於ても如何に之に記す通りであるか之に次に記す通りである。（カッコ内の數字は其の數を示す）

（遺物）

本郡内に於ける遺物は縄紋土器、石器、骨角器、土偶、土鏡、石棒、石劍、石鏃、石匙、石錐、石箆、石斧、石皿、敲石、磨石、凹石、石錘、石冠、石刀、石鉾